

市売速報

第 1039 回市

湯前木材事業協同組合

2022(令和4)年3月25日

熊本県球磨郡湯前町4021-1

【平均単価】	スギ	14,824 円	↑	1,031 円(2m・低質材含む)
	ヒノキ	20,500 円	→	0 円(小径木・低質材除く)

TEL 0966-43-3041

FAX 0966-43-3746

スギ 3m				ヒノキ 3m			
径級	高値	中値	安値	径級	高値	中値	安値
8-11cm	8,300	8,000	7,500	8-11cm	8,000	7,700	7,300
12-13cm	14,000	13,500	13,000	12-13cm	11,000	10,000	9,000
14cm直	17,777	16,500	-	14cm直	20,000	19,500	19,000
14cm曲	15,900	14,500	-	14cm曲	19,000	18,500	18,000
16-18cm直	22,000	19,000	-	16-18cm直	24,800	24,500	24,000
16-18cm曲	18,920	17,530	14,000	16-18cm曲	23,000	22,500	22,000
20-22cm直	19,599	18,700	12,000	20-22cm	22,700	22,500	22,000
20-22cm曲	14,000	13,500	10,000	24cm上	23,200	22,500	22,000
24-28cm直	19,000	17,599	10,000	ヒノキ 4m			
24-28cm曲	16,110	15,300	9,000	10-13cm直	12,500	12,000	11,000
30cm上直	15,700	14,000	9,000	10-13cm曲	11,800	11,500	11,000
30cm上曲	13,000	11,900	9,000	14cm直	22,500	22,000	21,500
スギ 4m ★印選木材				14cm曲	21,000	20,500	19,700
10-13cm直	13,000	12,800	9,800	16-18cm直	23,000	22,800	22,500
10-13cm曲	12,000	11,800	9,800	16-18cm曲	21,500	21,000	20,500
14-16cm直	17,800	17,500	15,000	20-22cm直	23,300	23,000	22,500
14-16cm曲	15,800	14,800	13,000	20-22cm曲	21,500	21,000	20,500
18-22cm直	17,900	17,500	12,000	24cm上	25,500	24,000	23,500
18-22cm曲	15,600	15,000	10,800	ヒノキ 6m			
24-28cm直	18,999	17,900	12,000	16cm	-	-	-
24-28cm曲	16,300	15,890	11,000	18-20cm	35,000	30,000	28,000
30-32cm直	-	16,900	11,000	22cm	27,000	25,000	23,000
34cm上	16,880	15,700	11,000	30cm上	-	-	-
スギ 6m				マツ 3.2m			
16cm	26,000	23,000	19,000	径級	高値	中値	安値
18-22cm直	28,000	27,000	19,000	14-18cm	-	-	-
18-22cm曲	24,000	23,500	-	20-22cm	-	-	-
24cm上	22,000	20,500	-	24cm上	-	-	-
スギ(1本売り)	高値	安値		30cm上	-	-	-
4m・1本	280	160		マツ 4.2m			
3m・1本	-	90		13cm下	-	-	-
ヒノキ(1本売り)	高値	安値		14-18cm	-	-	-
4m・1本	350	200		20-22cm	ハリ 11,500	9,500	-
3m・1本	-	90		24cm上	12,000	9,000	-

毎度のご出品誠にありがとうございます。

次回市は、 **4/8(金)** です。

【状況】原木入材をいただき誠にありがとうございます。今回市も保合いの状況でしたが、一部では製品が余ってきているという話も聞かれます。不足している材と過剰な材で大きな価格差が見られますが、スギ3m16cmや同24cm上は変わらず買気のある入札が続くと見えています。

採材について、黒芯や大曲材は全体の平均単価を下げる要因となっていますので注意が必要です。

【採材】(スギ)4mの曲り材を採材するよりも3mの直材を採材願います。年間必要とされる6m材はスギの販売量全体の5%程となっています。値下がり分を少しでも補うために6m材を採材するなどひと工夫が必要かと思えます。山全体・1本の立木の売上を上げるため、径級16cm~24cmは1本でも多く6m材を採材して下さい。長級・径級にかかわらず直材優先の採材をお願いします。ただし、偏った採材には注意が必要です。

(ヒノキ)4m直材を基本に造材してください。相場は3m・4mはともに値下げ傾向となっています。

梁材や大曲は端材や1m材を切り出しその先を活かすようにしてください。

長さにかかわらず直材優先に造材してください。最近、割れ材が見受けられます。ノコ入れ時ご注意を。

<ご注意!>採材時はスギ・ヒノキ共に伸びを5cmは必ず入れてください。

現状把握と造材指導等巡回しております。何なりとご一報ください。

担当：営業課長 椎葉 由一 まで宜しくお願い致します。

【お知らせ】…2022年(令和4年)定例市は、前年同様に毎月8・25日(土日祝除く)午前10時開市です。

第1土場(事務所側土場)の原木の受け入れは行っていません。